



学校教育目標

自主の精神を持った心豊かな人間

真

練

恕

よく見つめる生徒

よく鍛える生徒

自他を育む生徒

重点目標: 自らに問い 共に考え 決めて 動く

R7年度の重点活動: 「対話」と「協働」

重点

生徒が主役の授業

学年の枠を超えた活動の工夫

地域との連携

具体的な取り組み

- 会田中が目指す授業
  - ・課題がはっきりしている
  - ・対話したり協働したりする活動がある
  - ・生徒の考えを大切にしている
  - ・学びの振り返りを確実に行う
  - ・一人一台端末やICT機器を有効活用している
- OTT(複数教員)での指導を有効に行います
- 職員全員が積極的に研修し、授業力の向上を図ります
- 「自学」を通して、家庭学習を後押しします

- 全校での活動や、学年縦割りの活動を積極的に行い、異学年のいろいろな生徒と対話したり協働したりする機会を設けます(生徒集会、車座集会、高嶺祭、各種行事)
- 誰とでも爽やかな挨拶でつながれる生徒を育てます
- 「自問活動」を取り入れ、自分自身と対話できる生徒を育てます
- 「朝スポ」の時間を年間通して確保し、継続的に、みんなで楽しく体を鍛えます

- 地域のヒト、モノ、コトと対話したり協働したりして、探究的な学習を進める「パノラマタイム」の時間を充実させます
- コーディネーター、公民館と連携しながら、コミュニティスクールの活動を促進します
- カリキュラムや行事を工夫し、小学校や保育園との連携を図ります
- 学校便りやメール等での情報発信をこまめに行い、地域や家庭とのつながりを大切にします

学校長の願い: 学校にかかわるすべての人が、ずっと居たくなる会田中学校